

ステアリング学習リモコンALCON
for プジョー 306

取り付け解説書

はじめに

このたびは当製品を御買い上げ頂きまことにありがとうございました。製品は全て全機能をテスト後に出荷させて頂いておりますが、万が一不良品でありました場合速やかに代替品と交換させていただきますので、早急にご連絡頂きます様お願いいたします。但し、お客様の過失による破損と判断した場合は修理費と送料を頂戴いたしますのでご了承願います。なお、初期不良交換は商品到着後1ヶ月、保証期間は商品到着後1年とさせていただきます。

梱包内容

- | | |
|-------------------|----|
| 1 . 学習リモコンユニット | 1台 |
| 2 . 取り付け解説書(本解説書) | 1部 |

各配線について

製品からは2本の配線と1つのループ線、1つのLED付きワイヤー、さらに1つのステアリングスイッチ接続用ミニジャックコネクタが出ています。使用している電線はAWG22(約0.33SQ相当)です。ワンタッチコネクタを使用する場合は適合電線をご確認ください。カー用品店等で購入できるエーモン(株)の配線コネクタ M280(赤色)を推奨します。

- | | |
|----|--|
| 黒 | (-) GND(車両アース) |
| 赤 | (+) +12V ACC電源 |
| 桃 | (-) デジタル入力(オプション) |
| 灰 | クリック音制御線。ループを切断するとスイッチ操作時のクリック音を消音することができます。 |
| 太黒 | この配線の先には赤外線LEDが取り付けられています。コントロールしたい機器の赤外線リモコン受光部に向けて取り付けてください。通常のリモコンと同じく2m程度届きますので障害物がなければ離れていてもOKです。 |

動作について

この学習リモコンは、車載オーディオやナビゲーションシステムのリモコンコードを解析・記憶しプジョー 306 のオーディオコントロールレバーを操作する事により記憶した赤外線リモコンコードを赤外線 LED 部から発光させ、オーディオ/ナビのリモコンを操作した場合と同じ様にオーディオ/ナビを動作をさせることができます。オーディオコントロールレバーは全部で4つの操作ができますが、それぞれに独立したコードを記憶できます。社外製のカーオーディオ/カーナビをご使用の方はカーオーディオ/カーナビに付属するリモコンのキーを学習させればロータリーコマンドでそのカーオーディオを操作することができます。

取り付けできる車両

純正オーディオコントロールレバーが装備されており、現在使用不可になっている事、またオーディオデッキ奥にオーディオコントロールレバーから配線であるステレオミニプラグがある事が確認できる事。また、学習するためにはカーオーディオ/カーナビのリモコンが必要です。

取り付けに関する注意事項

ユニットの取り付けは電気知識のある方が行ってください。取り付けに問題があると車両火災や損傷を招く恐れがありますので十分注意して取り付けてください。取り付けの際は事前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。当製品を取り付けることにより発生した損害に関して当方は一切責任を負いません。

また、赤外線発光 LED 部はお子様の手の届かない場所に取り付けてください。万が一お子様が口にくわえたりした場合、感電する危険があります。

本品はカー AV システム制御専用です。その他の機器の制御に使用しないでください。

取り付け方

本製品を使用する為に接続しなければならない配線はたったの2本です。1本の黒線は車両アース、もう一本の赤線は+12V ACC電源(アクセサリ電源)に接続してください。アクセサリ電源とは、イグニッションキーを「ACC」又は「ON」の位置にしたときに+12Vが得られる電源です。カーオーディオ裏や、シガーライターの裏などで接続することができます。ミニジャックにはオーディオデッキ奥にあるオーディオコントロールレバーからのミニプラグを差し込んでください。

ユニットの配線が終わったら、全ての配線が正しく接続されていることを確認してください。特にワンタッチコネクタで配線の接続を行った方は接触不良に注意してください。また、ユニット本体はリモコンの学習が終わってから適当な場所へビニールテープで固定してください。固定する際はあまり強く巻きつけたり他の機器、金具と干渉する位置には取り付けないでください。ユニット内部の部品が破損したり変形してショートする危険があります。

学習内容をたびたび変更する可能性がある方は、ユニット本体を「覗き込むとみえる場所」に設置するのが望ましいと思います。ユニットに搭載されている赤外線受光センサーはかなり感度が良いので視界にはいる場所であれば多少離れていても学習することができます。パーキングブレーキペダル付近から上に覗き込んだときに見える場所が適当だと思います。

また、赤外線LEDは操作したい機器(カーオーディオ等)のリモコン受光部近くに受光部へ向けて設置します。赤外線LEDは指向性が高いのでカーオーディオの方向に向くように取り付けます。通常、赤外線LEDから機器までは2m程度までなら離れていても操作可能です(操作したい機器の受光感度によっては距離をとれない場合もあります)。

赤外線LED部の熱収縮チューブ部分は曲げたり、無理な力を加えないでください。赤外線LED部の故障の原因となります。

黄線はオプション配線です。この配線と車両アース(ボデーアース)間にスイッチを取り付けることにより、1つのオーディオコントロール用ボタンとして使用することができます。

リモコンの学習

1. キーシリンダーへキーを差し込みます
2. オーディオコントロールレバーを学習させたい方向に倒しながらイグニッションキーをACCへ廻します。そのまま1秒程度レバーを倒したままにしていると長いビープ音が1回鳴ります。ビープ音が鳴ればレバーから手を離します。
3. ビープ音が鳴ってから10秒以内に**ALCONの受光部(配線が出ている側の反対側に搭載されています)**へ学習させたいリモコンを向けて学習させたいボタンを押します(押し続けてください)。プレ学習が終わったら長いビープ音が2回鳴ります。
4. リモコンのボタンを一旦離し、再度**学習させたいリモコン**の同じボタンを押します(押し続けてください)。すると長いビープ音が3回鳴り、学習が終了します。
5. 他のボタンを学習させたい場合はキーを一旦OFFにしてから2へ進んでください。

学習が終了したらオーディオコントロールレバーで機器が操作できることを確認してください。

短いビープ音が5回鳴った場合は学習失敗です。どうしても学習失敗する場合は残念ですが、そのリモコンは学習できません。

学習時にあまり学習リモコンユニットと学習させたいリモコンを近づけると光強度が強すぎて学習失敗することがあります。この場合はユニットとリモコンを1m程度離して学習してください。

リモコンのボタンを押してもビープ音が鳴らない場合は、リモコンのボタンを一旦離し、一呼吸おいてから再度同じボタンを押してください。

トラブルシューティング

学習操作をしても反応がない(全く動作しない)

配線を全て確認してください。特に電源の接続を確認してください。また、オーディオコントロールレバーのプラグがALCONのジャックに確実に差し込まれているか確認してください。

オーディオコントロールレバーの一部のみしか学習できない

オーディオコントロールレバーのプラグがALCONのジャックに確実に差し込まれているか確認してください。また、オーディオコントロールレバーのプラグが汚れている場合は清掃してください。

学習が失敗する

短いビーブ音が5回なって学習が失敗するときはそのリモコンは学習することができません。学習操作をしてから10秒以内に学習しないときも時間切れで失敗します。学習操作を行ってから10秒以内に学習させるようにしてください。

学習時に赤外線リモコンを向ける先は黒いコード先についている赤外線LED部ではなくALCON本体のコードが出ている方とは反対側に搭載されている赤外線受光モジュールです。間違えていませんか？

学習時に学習させたい赤外線リモコンのボタンを押すタイミングで間違えてステアリングスイッチのボタンを押してしまっていないですか？もう一度学習手順を確認してみてください。

LEDのフットランプ等が近くにありませんか？LEDのランプはパルス制御で光量制御しているものが多く、赤外線リモコンと干渉します。学習時にはLEDのランプ類は消灯しておいてください。

ステアリングスイッチで機器を操作しても反応が鈍い

赤外線LEDの位置や方向を確認してください。赤外線LEDは指向性が強いので機器の方向に真正面に向くように取り付けてください。また、学習時にあまり学習リモコンユニットと学習させたいリモコンを近づけると光強度が強すぎてリピートが効かない等、正常な学習となっていない場合があります。この場合はユニットとリモコンを1m程度離して再度学習しなおしてください。